

1. 件名：日本原燃株式会社第二種廃棄物埋設事業変更許可申請に係る新規制基準への適合確認に関するヒアリング（77）
2. 日時：令和3年2月17日（水）15時40分～17時10分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（音声通話により実施）
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 核燃料施設審査部門
大塚安全審査専門職、鈴木安全審査専門職
原子力規制部 検査グループ 核燃料施設等監視部門
木原主任監視指導官、百瀬主任監視指導官、吉澤監視指導官
日本原燃株式会社
低レベル放射性廃棄物埋設センター 副部長、他8名
5. 要旨：
日本原燃株式会社の廃棄物埋設事業変更許可申請について、以下のとおりヒアリングを実施した。
 - (1) 令和2年12月23日に実施したヒアリングにおけるコメントに対する回答を受け、原子力規制庁から、主に以下のコメントを行った。
 - ・ 廃棄体ごとの塩素 36 の評価方法については、計算過程を具体的に示すとともに、保守性について、計算に使用するパラメータの不確かさを踏まえた説明すること。
 - ・ 分配係数の管理方法については、試料採取の考え方、分析手法及びデータ処理方法の妥当性を論理的に説明すること。
 - (2) 日本原燃株式会社から、今回のヒアリングを踏まえて対応する旨の発言があった。
6. 配布資料
資料1 均質・均一固化体の Cl-36 の平均放射能濃度の設定について
資料2 廃棄物埋設施設における許可基準規則への適合性について

以上